

小学部の交流について

●居住地校交流

本校小学部の児童が居住地の小学校の児童との交流及び共同学習を通して、地域の子どもたちとの相互理解を図るとともに、地域に根ざした生活の基礎となる社会性や豊かな人間性を育むことを目的に取り組んでいます。希望者を対象に、相手校と調整をして年に数回の交流を実施します。

例年、A 部門（肢体不自由教育部門）は約5名、B 部門（知的障がい教育部門）は約20～25名が交流を行っています。

●学校間交流（学年間交流）

本校小学部の児童が近隣の大阪市立矢田小学校の児童との交流及び共同学習を通して、地域の子どもたちとの相互理解を図っていきます。交流校と調整をして年に数回の交流を実施しています。活動内容例は以下の通りです。

① A 部門（肢体不自由教育部門）

実施日：例年11月頃

場 所：本校 多目的ホール

参加者：大阪府立東住吉支援学校 1～6年生
 大阪市立矢田小学校 1年生

内 容：じゃんけん列車

 パラバルーン

 歌の発表（大阪市立矢田小学校）など

② B 部門（知的障がい教育部門）

実施日：例年11月及び、1月頃

場 所：本校 講堂（11月）、矢田小学校 体育館（1月）

参加者：大阪府立東住吉支援学校 4年生
 大阪市立矢田小学校 4年生

内 容：ボールころころリレー

 デカパン競争など